

さらなる友好の進展を誓って交流宣言

相原正明市長を団長とする市公式訪問団は、10月13日から20日までの日程で、オーストリアの国際姉妹都市ロイテ市、フライテンヴァング市を訪問しました。今回の訪問では、両市との友好をさらに深めるため、交流宣言書を取り交わしました。

市公式訪問団は、市から相原市長、小沢昌記市議会議員ら3人と、希望する市民17人の合計20人が参加して、姉妹都市のロイテ市、フライテンヴァング市を訪れました。奥州市として初の公式訪問になります。両市との関係は、平成3年に

旧江刺市が姉妹都市を締結したことから始まります。以降中学・高校生の交換交流（毎年）や相互の公式訪問（3年ごと）により友好を深めてきました。17年には両市から合併前最後の公式訪問団を迎えており、ことは本市から訪問する約束と

なっていました。

訪問団一行は、両市の学校や老人ホームなどでの市民レベルでの交流、歴史的建造物などを現代に活用するヨーロッパの先進事例視察などを行いました。今回取り交わした交流宣言書では、これまでの相互訪問などに加え、産業や芸術分野での交流の可能性の検討などが盛り込まれました。

訪問団報告会・写真展

公式訪問団参加者による報告会、写真展を行います。どなたでも無料で参加・入場できます。ぜひ会場へお越しください。

【公式訪問団報告会】

■日時 11月29日(土)午後3時15分
■会場 市民プラザ・マッセ多目的ホール（メイプル地下1階）

【公式訪問記念写真展】

■会場 期間 市民プラザ・マッセ市民ギャラリー（11月29日(土)午後3時～オープニングセレモニーは12月7日(日)、江刺総合支所市民ラウンジ（12月8日(月)～19日(金)）

【問い合わせ】本庁まちづくり推進課（内線313・314）



交流宣言書調印式で署名した宣言書を掲げる（左から）小沢昌記市議会議員、相原正明市長、ハンスペーター・ヴァグナー・スライテンヴァング市長、ヘルムート・ヴィーゼンエック・ロイテ市長

公式訪問に参加して

心温まる歓迎に
感激させられる

大山 栄さん(59)
前沢区字下小路



今回のオーストリア姉妹都市訪問では、まず日本の良さ（食事、トイレ事情、四季など）を再確認させられました。また参加されたメンバーと親交を深めることができたこと、普通の海外旅行とは違い公式行事などが満載だったことなど、貴重な経験もさせていただきました。厚真町(北海道)との姉妹都市交流は何度も経験していますが、同様にロイテ市、フライテンヴァング市の両市長さんをはじめ、多くの方々に連日心温まる歓迎を受け、言葉では表せないほど感激させられました。

秋の叙勲・褒章 危険業務従事者叙勲
長年の貢献に栄誉輝く

警察など危険な職務に長年従事した人に贈られる危険業務従事者叙勲と、顕著な功績を挙げた人などに贈られる、秋の叙勲・褒章が発表されました。市内からは、10月11日に発表された危険業務従事者叙勲に1人、11月2日発表された褒章に1人、3日発表された叙勲に5人がその栄誉に輝きました。

瑞宝双光章（更生保護功労）



門脇 秀夫さん(70)
胆沢区小山字前道場

31歳で保護司（当時東北最年少）になり「やめようと思うこともあったが、同僚の励ましで続けてこられた」と振り返る門脇さん。中高生の非行防止のため、平成14年に中学生による1日保護司の取り組みを発案し、今では各地に広がりました。

瑞宝単光章（専門工業務功労）



鎌田 孝司さん(57)
水沢区真城字塚

「身の引きまる思い。すべての関係する皆さんを代表してもらうもの」と謙虚に話す鎌田さん。昭和46年、(株)電友社に電気工として入社。現場の最高責任者である現場代理人として、学校や病院など公共施設の電気設備工事を数多く手掛けました。

藍綬褒章（統計調査功績）



及川 一男さん(81)
前沢区白山字小林

昭和25年から岩手県農林漁業統計調査に連続25回従事するなど、統計調査を通して各種産業の振興に貢献しました。平成11年から旧前沢町統計調査員協議会長、18年から奥州市統計調査員協議会前沢支部長を務め、まだまだ現役として活躍中です。

瑞宝小綬章（保健衛生功労）



高杉 良吉さん(77)
水沢区字龍ヶ馬場

県立胆沢病院に37年間医師として勤務。内科長、副院長を経て昭和50年から平成9年まで院長を務め、特に同院の移転新築の大事業を指揮しました。運営に当たっては、常に患者のニーズの把握に努め、職員と共に県南有数の病院に育て上げました。

瑞宝単光章（消防功労）



小野寺 漸男さん(71)
前沢区古城字水上西

昭和33年に消防団員となり、平成18年に退団するまで旧前沢町消防団長、初代前沢区消防団長などを歴任しました。団長在任時は火災予防に力を入れ、無火災運動を提唱。実戦的な団員訓練も率先して行うなど、消防力向上に尽力しました。

瑞宝単光章（児童福祉功労）



立木 トヨ子さん(74)
前沢区字平前

昭和31年から幼稚園助教諭となり、62年から平成5年まで前沢保育園長を務めました。子どもたちの安全と健康を第一に従事し、保護者との厚い信頼関係を築き上げました。退職後もボランティア活動を続け、子どもたちとの触れ合いが続いています。

瑞宝双光章（警察功労）



阿部 高四さん(76)
水沢区大鐘町三丁目

昭和26年岩手県警入り。宮古署を皮切りに防犯部門を長く務め、花巻署・水沢署の外勤課長などを歴任しました。宮古署勤務時代は思い出深い事件が多く、チリ地震津波での避難誘導、38年に発生した洋酒密輸事件の検挙などで活躍しました。

人権擁護委員に石崎良作さん

市内を担当区域とする人権擁護委員に、新たに石崎良作さん（衣川区）が10月1日付けで委嘱されました。任期は3年です。人権擁護委員は、法務大臣が委嘱し、基本的人権に関する啓発や、人権侵害などの調査や救済のための活動を無報酬で行います。各総合支所などで、人権に関する相談も毎月行っています。詳しくは広報おうれうしゅうお知らせ版各種相談コーナーをご覧ください。



石崎 良作さん(62)
衣川区富田
☎ 4324

行政相談委員に大臣表彰

市民から行政に対する苦情などを受け付ける行政相談委員を、平成4年から務める岩瀬教美さん(水沢区佐倉河字南桜沢Ⅱ)は10月15日、総務大臣表彰を受賞しました。おめでとうございます。

■問い合わせ 本庁市民課総合相談室（内線126）